

THE BAND LAB
Kuching × Japan

A Cultural Music Exchange IN JAPAN



報告レポート

THE BAND LAB JAPAN

ザ・バンド・ラボ・ジャパン

はじめに

こんにちは。The Band Lab Japan代表の山本佳奈です。

2025年1月6日から14日までの9日間、The Band Labのメンバー8名がマレーシアから来日し、音楽を通じた国際交流を深めました。

SIBO Fest 2024からわずか4ヶ月——。まさかこんなにも早く再び交流の機会が訪れるとは、夢にも思いませんでした。このプロジェクトの始まりは、愛工大名電様が定期演奏会に私たちを招待してくださったことでした。その機会を最大限に活かし、日本で多くの技術を学びたいという思いから、藤重佳久先生にもご協力をいただき、吹奏楽指導法について貴重なご指導を賜りました。また、The Band Labの初めての支部であるThe Band Lab Japanとの合同演奏会も実現し、音楽の持つ力を改めて強く実感しました。

このプロジェクトを通じて、音楽が国や文化の違いを超えて人々をつなげる素晴らしさを改めて感じることができました。

本報告書では、プログラムの概要や具体的な活動内容、参加者の声、そして今後の展望について詳しく記載しています。本プログラムで得た経験や学びが、さらなる音楽交流の発展へとつながることを願いながら、心を込めてまとめました。ぜひご一読いただけますと幸いです。



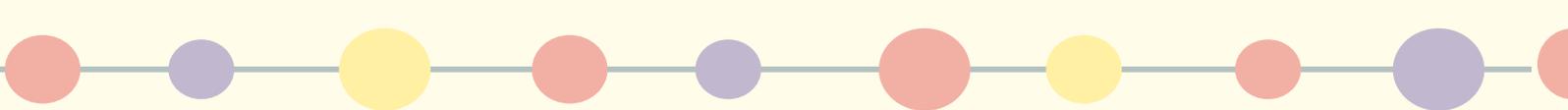
日時/場所

【期間】

2025年1月6日(月)～14日(金)

【会場】

京都：京都両洋高校
名古屋：愛工大名電高校
東京：東京外国語大学



目次

はじめに・プロジェクト概要	2
The Band Lab Japan 紹介	4
本プロジェクトの契機・関係者紹介	5
TBL Kuching来日メンバー紹介	6
スケジュール	7
活動詳細	8
PHOTO LIBRARY	16
会計報告	18
お問い合わせ	19

団体紹介

The Band Lab Japan



私たち、The Band Lab Japanは、「音楽を通じた社会教育と国際交流」をミッションに掲げる音楽団体です。マレーシアのサラワク州を拠点とする音楽プラットフォーム〈The Band Lab〉の日本支部として、音楽の力を活用して国境を越えた人々のつながりを創出しています。日本国内外で音楽普及活動を展開し、地域社会への貢献や若者の育成に力を入れています。

活動の柱は三つあります。第一に、国内での地域密着型の音楽体験イベントを通じて、音楽の楽しさと教育的価値を広める普及活動。第二に、吹奏楽やオーケストラの合同練習・演奏会を通じた国際的な文化交流。第三に、音楽教育が発展途上の地域に向けた中古楽器の寄付プロジェクトです。これらの活動を通じて、社会的・文化的なインパクトを創出し、音楽を通じた持続可能な交流の場を提供しています。

音楽は、言語や人種の壁を越え、人と人をつなぎます。私たちは、その「架け橋」となることを目指します。より多くの人に音楽の素晴らしさを感じてもらい、笑顔と希望を届ける活動を今後も続けていきます。

Jesmond Siew The Band Lab 代表

- 年齢 : 31歳
- 経歴 : The Band Lab の創設者であり、代表兼指揮者。6年前、サラワク州唯一の地域吹奏楽団としてTBLを設立。現在では吹奏楽にとどまらず、弦楽やコーラスグループも加わり、年々その規模を拡大している。



山本 佳奈 The Band Lab Japan 代表

- 年齢 : 24歳
- 経歴 : 東京外国語大学4年。休学し1年間スペインへ留学。その後クチン市の中等学校に日本語教師として派遣。そこでTBLと出会い、金管セクションの指導を担当する。日本帰国後にTBL Japanを立ち上げ、日本とマレーシアの架け橋として活動している。



本プロジェクトの目的

◎ 音楽を通じた国際交流と異文化理解の促進

音楽は国境を越え、人と人をつなぐ力を持っています。本プログラムでは、音楽を通じて異なる文化を持つ音楽家が出会い、交流し、友情を育む機会を提供します。異文化の音楽に触れることで、参加者の視野が広がるだけでなく、観客の皆さまにも新たな音楽体験をお届けします。演奏を通じて多様な文化の魅力を伝え合い、相互理解を深めることを目的としています。

◎ 音楽教育先進国での学びによるスキル向上

音楽教育の先進国である日本には、世界トップレベルの指導法や演奏技術が蓄積されています。今回のプログラムを通じて、日本の音楽教育や指導スタイルを直接学ぶことで、参加者自身の技術向上につながるだけでなく、得た知識や経験を地元の音楽コミュニティに還元することができます。特に、マレーシア・サラワク州の音楽市場においては、教育の充実や演奏レベルの向上が今後の発展に大きく影響を与えると考えています。本プログラムで得た学びが、地域の音楽文化の発展に貢献し、より多くの若い音楽家たちに新たな可能性をもたらすことを目指しています。

◎ 継続的な交流の構築

今回のプログラムは、昨年のSIBO Festでの出会いと交流を発展させる形で実現しました。単発のイベントで終わるのではなく、音楽を通じた国際的なつながりを長く続けていくことが重要だと考えています。継続的な交流を行うことで、より深い相互理解が生まれ、音楽を通じた文化交流がさらに広がっていきます。また、今後もこうした交流の場を増やし、将来的にはより多くの音楽家や学生が参加できるネットワークを築くことを目指しています。音楽を共に奏でることで生まれる絆を大切にしながら、これからも長期的な関係を育んでいきます。

お世話になった方々の紹介

- 1 京都両洋高校吹奏楽部
- 2 愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部
- 3 中部楽器技術専門学校
- 4 蒲郡市立西浦中学校吹奏楽部
- 5 ウィンズラボ 谷口亨氏、福井二沙子氏



TBL Kuching 来日メンバー紹介



ジェスモンド
Jesmond Siew
Conductor



アシュリー
Ashley Jade Ngui
Flute



ヘンリー
Henry Ting
Percussion



ファラ
Farah
Clarinet



クレメント
Clement Ting
Trumpet



ジャスティン
Justin Chieng
Flute



ジャスティン
Justin Foo
Clarinet



ウンシェン
Wenn Xuen
Oboe



スケジュール

2025年1月6日～1月14日

1月6日・7日
京都〈京都両洋高校〉

1月8日
京都/愛知〈蒲郡市立西浦中学校〉

1月9日
名古屋〈中部楽器技術専門学校〉

1月10日・11日・12日
名古屋〈愛工大名電高校〉

1月13日
山梨〈河口・忍野（観光）〉

1月14日
東京〈東京外国語大学〉

* 詳細なスケジュール *

時間	01/06	01/07	01/08	01/09	01/10	01/11	01/12	1/13	1/14
	月	火	水	木	金	土	日	月	火
8:30 AM - 9:00 AM	関西空港到着								
9:00 AM - 9:30 AM									
9:30 AM - 10:00 AM									
10:00 AM - 10:30 AM				中部楽器技術専門学校 訪問					
10:30 AM - 11:00 AM									
11:00 AM - 11:30 AM					茶道・和菓子作り 体験	リハーサル ①名古屋国際会 議場	愛工大名電 吹奏楽部との 交流会		
11:30 AM - 12:00 PM		藤重先生に弟子 入り！ ①京都両洋高校	京都観光（祇園、 錦市場、他）						TBL Kuching ×Japan International Friendship Concert リハーサル ①東京外国語大学
12:00 PM - 12:30 PM					名古屋城観光				昼食
12:30 PM - 1:00 PM				愛知観光 (ジブリパーク)					
1:00 PM - 1:30 PM									
1:30 PM - 2:00 PM									
2:00 PM - 2:30 PM	藤重先生に弟子 入り！ ①京都両洋高校					愛工大名電 吹奏楽部 定期演奏会 【昼の部】 (出演)	東京へ向かう	富士山日帰り旅行 (忍野八海、河口 湖、鳴沢氷穴、 他)	楽器積み込み、移 動
2:30 PM - 3:00 PM			愛知へ向かう						TBL Kuching ×Japan International Friendship Concert ①境南ふれあい広 場公園
3:00 PM - 3:30 PM		藤重先生に弟子 入り！ ①京都両洋高校 (取材)							
3:30 PM - 4:00 PM				愛知県立刈谷高等学 校吹奏楽部 訪問			Heading to Shibuya		
4:00 PM - 4:30 PM					愛工大名電訪問 リハーサル 練習見学	写真撮影会 昼食等			
4:30 PM - 5:00 PM			蒲郡市立西浦中学 校 訪問						
5:00 PM - 5:30 PM									
5:30 PM - 6:00 PM		藤重先生に弟子 入り！ ①京都両洋高校							
6:00 PM - 6:30 PM									
6:30 PM - 7:00 PM									
7:00 PM - 7:30 PM							渋谷で夕食、買 い物、観光等		TBL交流会
7:30 PM - 8:00 PM			夕食						
8:00 PM - 8:30 PM				SIBO Fest 2024でお 世話になった谷口 様、福井様と食事会					
8:30 PM - 9:00 PM	夕食	夕食							
9:00 PM - 9:30 PM									
9:30 PM - 10:00 PM									
10:00 PM - 10:30 PM									プログラム全行程 終了
10:30 PM - 11:00 PM									

活動詳細

1月6日～7日

『藤重佳久先生に弟子入り!!』@京都両洋高校

TBL代表のジェスモンドとトランペット奏者のクレメント、TBL Japan代表の山本、計3人で京都両洋高校を訪れ、藤重佳久先生のもとで貴重な指導を受ける機会に恵まれました。ただの見学ではなく、まさに“弟子入り”とも言えるほど密度の濃い時間でした。

藤重先生は、合奏練習の指導法はもちろんのこと、基礎練習の組み立て方、個人レッスンの進め方、セクションごとのアプローチ、生徒たちが自主的に行うパート練習の重要性に至るまで、多岐にわたる指導を実践してくださいました。

特に印象的だったのは、わずか数十分の指導でバンドの音が劇的に変化した瞬間です。同じメンバーとは思えないほどの成長を遂げ、まるで魔法がかかったようでした。それこそが“藤重マジック”——音楽の可能性を引き出す卓越した指導力に、私たちは何度も驚かされました。

さらに、TBL代表のジェスモンドは、実際に両洋高校の生徒たちを前に指揮を振る機会をいただきました。藤重先生からは、「奏者に任せる指揮」、「ブレスを促す指揮」といった、より音楽的で自然な指揮法について直接ご指導いただき、その場で大きな学びを得ました。

また、練習では、音楽の技術だけでなく、「普段の生活やその人の人となり」が音楽にも表れる」という藤重先生の信念を学びました。「良い顔・良い声・良い心」が良い音楽へと繋がる。普段の生活から意識を変えることが重要だと学びました。

音楽に対する情熱と深い知識に触れた二日間は、まさに夢のような時間でした。京都両洋高校の生徒たちと共に音楽を作り上げる喜びを分かち合えたこと、そして藤重先生のご指導のもとで学ぶことができたことに、心から感謝しています。



1月8日 京都観光&蒲郡市立西浦中学校訪問

午前中は、ほんのひととき京都の風情を堪能しました。まず訪れたのは祇園の街並み。石畳の小道を歩きながら、歴史を感じる町屋や華やかな舞妓さんの姿に目を奪われました。その後、錦市場へと足を運びました。色とりどりの食材が並ぶ活気あふれる市場で、京ならではの味を楽しみながら、五感をフルに刺激される時間を過ごしました。

昼頃、惜しみつつも京都を後にし、一路愛知県へと向かいました。

午後は、愛知県蒲郡市立西浦中学校を訪問し、吹奏楽部の活動を見学させていただきました。近年、日本では部活動の地域移行が進んでおり、学校での活動時間が限られる中、生徒たちはどのように工夫して練習に励んでいるのか、その実態を知ることができました。短い時間の中でも最大限の成果を出すための工夫や効率的な練習方法に、私たちも大いに刺激を受けました。

TBLの練習も毎日行われるわけではなく、週にわずか2回という限られた時間の中で、いかにしてレベルアップを図るかを常に試行錯誤しています。そのため、同じような環境にある西浦中学校の吹奏楽部が、どのように練習時間を活かし、成長しているのかを学べたことは、非常に貴重な経験でした。

さらに、蒲郡市では2025年8月に国際交流音楽祭を開催する計画が進行中であり、TBL KuchingとTBL Japanもその一員として参加を目指しています。この壮大なプロジェクトを成功させ、さらなる国際交流の架け橋となれるよう、これからもメンバー一同準備を進めていきます！



1月9日 中部楽器技術専門学校訪問&愛知観光

この日、TBL Kuchingから来日した残りのメンバー6名が全員合流しました！午前中は、中部楽器技術専門学校を訪問し、私たちのために中古の寄付楽器を修理してくださっていた研究生の皆さんと交流しました。なんと10か月もの間、20以上の楽器を丁寧に修理してくださったのです。今回、直接お会いし、感謝の気持ちをお伝えすることができたことを、大変嬉しく思います。

最初はお互い少し緊張していましたが、楽器の話になるとすぐに打ち解け、会話が弾みました。音楽や楽器への情熱を共有することで、国や言葉の壁を超え、心が通じ合う瞬間が何度もありました。

中部楽器技術専門学校の皆様には、改めて心より感謝申し上げます。皆様の温かいご支援とご尽力のおかげで、多くの楽器が新たな命を吹き込まれ、マレーシアの子どもたちの元へ届けられます。本当にありがとうございました！



午後は、待ちに待ったジブリパークの観光へ！精巧に作られた本物そっくりのオブジェの数々に、メンバーは大興奮。ジブリの世界に入り込んだかのような幻想的な空間を満喫し、思い出に残る楽しいひとときを過ごしました。

夜は、SIBO Fest 2024で楽器修理技術者としてクチンに来てくださった谷口様と福井様にお会いしました。久しぶりの再会に、皆で喜びを分かち合い、音楽や楽器の話に花を咲かせながら、心温まる時間を過ごしました。お二人の変わらぬご支援に、改めて深く感謝いたします。



1月10日 愛知県観光&愛工大名電高校訪問

この日の午前中は、日本の伝統文化を存分に味わう茶道と和菓子作り体験を行いました。静寂の中でお茶を点てるひとときや、繊細な和菓子作りに挑戦しながら、日本文化の奥深さに触れる貴重な時間となりました。

その後、名古屋のシンボルともいえる名古屋城を訪れました。堂々とそびえ立つ壮麗な天守閣を目の当たりにし、メンバーはその美しさと歴史の重みに圧倒された様子。初めて間近で見る日本の城に興味津々でした。



午後からは、愛工大名電高校を訪問し、翌日の定期演奏会に向けたリハーサルや、生徒の皆さんとの交流を行いました。久しぶりの再会に、メンバーは顔を見つけた瞬間に駆け寄り、思わず抱きしめ合う姿も見られ、心温まるひとときとなりました。

リハーサルでは、Bekikis Belu Betis と Bunga Raya の演奏を入念に確認。ダンスや指揮の細かな動きも調整しながら、翌日の本番に向けて集中力を高めていきました。

また、ミュージカルのリハーサルも見学させていただきました。驚いたのは、生徒の皆さんが演奏だけでなく、歌やダンス、さらには大道具や小道具の制作まで、すべて自分たちの手で準備していたこと。その情熱と努力の積み重ねが、名電ならではの素晴らしい舞台を創り上げているのだと実感しました。

名電の皆さんの卓越した演奏は、単なる楽器の技術だけではなく、日々の生活態度やひたむきな努力から生まれているのだと、改めて深く感じた一日でした。



1月11日

愛工大名電高校吹奏楽部 定期演奏会出演

この日はいよいよ、愛知工業大学名電高校吹奏楽部 第60回定期演奏会の本番を迎えました。

会場であるセンチュリーホールへ足を踏み入れた瞬間、メンバー一同、息を呑みました。サラワク州には一つもコンサートホールがないため、メンバーにとっては人生初のホールでの演奏。しかも、日本を代表するような会場でのステージとあって、胸の高鳴りと緊張が止まりませんでした。

本番（昼の部）では、TBL代表のジェスモンドがBunga Rayaの指揮を担当。緊張しながらも堂々とタクトを振るその姿に、メンバーは誇らしさを感じながら演奏しました。Bekikis Bulu Betisでは、名電の生徒さんとTBLメンバーが息を合わせ、会場全体を巻き込んでポチョポチョダンスを披露。観客の皆さんも温かい拍手を送ってくださり、一体感のあるステージとなりました。舞台上から見た光景は、まさに圧巻。音楽の力が国境を越え、心をつないだ瞬間でした。

MCでは、名電吹奏楽部顧問の伊藤宏樹先生、ジェスモンド、そしてTBL Japan代表の山本がトークを展開。マレーシアの文化や国際交流の素晴らしさを、少しでも観客の皆さんに感じていただけていたら嬉しいです。

夜の部は、観客として演奏会を鑑賞させていただきました。名電吹奏楽部の皆さんが奏でる魂のこもった演奏に、ただただ圧倒され、気がつけば涙が溢れていました。そして、感動のあまり、思わずスタンディングオベーション。その場にいた全員が、音楽の力に心を揺さぶられた時間でした。

一生忘れられない、心に刻まれる特別な一日になりました。この経験が、メンバーにとっても新たな一歩につながることでしょう。



1月12日

愛工大名電高校吹奏楽部の皆様と交流会&東京へ移動

午前中は再び愛工大名電高校を訪問し、温かいおもてなしのもと、交流会を開いていただきました。まずは校舎を案内していただき、日本の高校ならではの設備や練習・学習環境を見学。マレーシアとは異なる日本の学校文化に、TBLメンバーは目を輝かせながら興味津々で見入っていました。

その後は、みんなでランチ会。テーブルを囲みながら楽しく語り、笑いが絶えないひとときとなりました。しかし、楽しい時間はあっという間に過ぎ、お別れの時間が近づくと、少しずつ寂しさが募ります。そんな中、伊藤宏樹先生からTBLメンバーへ、心のこもったメッセージ入りの色紙と折り紙をプレゼントしていただきました。この贈り物は、きっとメンバーにとって一生の宝物となるでしょう。いただいた折り紙を使って、その場で生徒さんたちと一緒に遊び、最後の時間を名残惜しそうに楽しんでいました。

お別れの瞬間、こみ上げる想いに涙ぐむメンバーも。「また必ず会おう！」という言葉を交わしながら、固い握手とハグを交わしました。心と心がつながったこの絆が、また未来へと続いていくことを信じています。そして、愛知を後にし、東京へ向かいました。



夜、東京に到着すると、さっそく渋谷へ繰り出し、夕食とショッピングを楽しみました。愛知とはまた違った都会の風景や活気あふれる街並みに、メンバーは新たな驚きを感じながらも、それぞれの時間を満喫していました。



1月13日 いざ、富士山へ！山梨デイトリップ！

本日は、観光デー、山梨県へ向かいました！目的は、世界に誇る日本の象徴、富士山をこの目で見ること🏔️幸運にも天候に恵まれ、澄み切った青空のもと、壮大で美しい富士山の姿を拝むことができました。

まず訪れたのは忍野八海。透き通る湧き水と、富士山を背景にした絶景に、メンバー一同感嘆の声を上げました。静かで神秘的な雰囲気の中、まるで絵画のような日本の風景をじっくり堪能しました。

その後、お昼ご飯でエネルギーを補給し、次に向かったのは鳴沢氷穴。年間を通じて寒さを保つこの氷の洞窟に、常夏のマレーシアから来たTBLメンバーは大興奮！雪や氷に触れる機会がほとんどない彼らは、まるで子どものようにはしゃぎながら、初めての冷たい世界を満喫していました。

続いて、夕暮れ時の河口湖へ。赤く染まる空の下、湖に映る富士山の姿はまさに息を呑む美しさ。湖畔を歩きながら、ゆっくりと流れる時間と、日本の自然の素晴らしさを全身で感じました。

最後に訪れたのは、富士山信仰の象徴ともいえる河口浅間神社。静寂の中、荘厳な雰囲気に包まれながら、ライトアップされた夜の富士山を眺め、一日の締めくくりとしました。

日本の美しい景色、自然の雄大さ、そして心躍る体験が詰まった、まさに大満足の日でした！



1月14日

[TBL Kuching×Japan] International Friendship Concert

ついに迎えたプログラム最終日。この日は、TBL KuchingとTBL Japanのメンバーが一堂に会し、武蔵境駅前で合同コンサートを開催しました。

午前中は、東京外国語大学でリハーサルを行いました。初めて顔を合わせるメンバーもいましたが、音楽を通じてあっという間に打ち解け、まるで以前からの仲間のように和気あいあいとした雰囲気での練習が進みました。言葉が違ってても、音楽があれば心はひとつになれる——そんな瞬間を何度も感じました。

午後はいよいよ本番。演奏曲は、日本でも親しまれている「銀河鉄道999」「ディズニーメドレー」「宝島」のほか、サラワク州のローカルソング「Bekikis Bulu Betis」も披露しました。この曲では、観客の皆さんも一緒になってポチョポチョダンスを踊り、会場全体がひとつに。演奏者と観客の垣根を越えた、最高に楽しいひとときとなりました。

また、特別企画として指揮者体験コーナーも開催。選ばれた2名の方に指揮を体験していただきました。指揮者が変わると音楽の表情が大きく変わる——テンポが速くなったり遅くなったり、音の強弱が変化したり……「音を操る楽しさ」を少しでも感じていただけていたら嬉しいです。

コンサートの締めくくりは「Wherever You Are」。「たとえ離れていても、心はいつもつながっている」そんな想いを込めて演奏しました。温かい観客の皆さんに包まれながら、私たち自身も幸せな気持ちでいっぱいになりました。

演奏会終了後は、TBL KuchingとTBL Japanメンバーで交流会を開催しました。音楽を通じて築かれた絆は、まるで家族のように深く温かいものになっていました。笑顔と笑い声が絶えない時間。しかし、楽しい時間はあっという間に過ぎ、TBL Kuchingメンバーは名残惜しさを押し殺しながら帰路へ。けれど、これが終わりではありません。今日生まれた絆を大切に、またすぐに再会できるよう、新たなプロジェクトに向けて歩み続けます！



PHOTO LIBRARY

その他、プロジェクト中に撮影した写真を掲載します！

～京都・愛知編～



豊臣秀吉と
記念撮影📷



名古屋城見学



藤重大先生と
ラーメン🍜



初めての雪に
大はしゃぎ！



早くも雪合戦開始…



和菓子作りに
奮闘中！



初めての
たこやき作り！



名電の皆様からお土産
をいただきました！



私達の大切な
先生を訪問しました

PHOTO LIBRARY

その他、プロジェクト中に撮影した写真を掲載します！
～TBL Kuching × TBL Japan 編～



昼食タイム！



東京外国語大学での
集合写真



初対面！
自己紹介中



演奏後、観客の方々
との触れ合い



演奏会前に
パシャリ📷



演奏会前に
パシャリ📷



別れを惜しんで
写真撮影タイム！



お別れ前に
最後の一枚！



交流会の一部始終

会計報告

今回のプロジェクトに関する会計報告です。

項目	備考	収入金額 (円)	支出金額 (円)
交通費	レンタカー代、ガソリン代、高速代、新幹線代、等		213,410
宿泊費	京都、東京における宿泊費		105,161
接待交際費	食事会費用、交流会費用、お土産代、観光費、等		163,748
演奏会運営費	楽譜購入費、楽器運搬費、楽器借用費、等		15,090
広告宣伝費	郵送費、チラシ印刷費、等		6,020
消耗品購入費			
寄付金		389,589	
TBL Japan会費	2500円×20人	50,000	
TBL Japan繰越金		63,840	
		収入計	支出計
		503,429	503,429



御礼

本プロジェクトの開催にあたり、クラウドファンディングにて多くの方々からのご支援を賜りました。ご支援いただいた皆様、各演奏会の開催及び運営にご協力いただいた皆様はじめ、本プロジェクトに携わってくださった全ての皆様に心より感謝申し上げます。

お問い合わせ

【The Band Lab Japan】



[instagram.com/thebandlabjp](https://www.instagram.com/thebandlabjp)



<https://tbl-japan.com>



<https://syncable.biz/associate/Thebandlabjapan>



thebandlabjapan@gmail.com



080-8263-1431 (TBL Japan 代表, 山本佳奈)



<https://www.facebook.com/>

THE BAND LAB
Kuching × Japan

**A Cultural
Music Exchange
IN JAPAN**



All rights reserved © The Band Lab Japan